

# ファーストペンギン通信

第15号  
発行日  
令和2年10月5日(月)  
発行人  
八王子実践中学校  
中学部長 石川敦史

## 第31回伊藤園おーいお茶新俳句大賞 二次審査通過俳句

horse mane  
flutters beautifully  
I fall in love  
2年 □□□□  
馬のたてがみ  
美しくひるがえり  
恋に落ちる

がみが風に翻るのを見てこの俳句ができました。

将来の夢は、障害馬術競技に出場することだそうです。頑張ってください。□は生徒名です。



今年、2月本校中学生全員がこの俳句コンクールに応募しました。日本語俳句の大賞は賞金50万円、英語俳句は20万円、その他、様々な賞をいただけるコンクールです。結果、昨年度1年生の比留間さんが第2次選考を突破して、最終選考に残りました。残念ながら、入賞は逃しましたが、54カ国から応募総数25,860句の中での快挙です。

□さんは、小学校1年のころから乗馬を始め、毎週土・曜に練習を続けています。多くの馬場馬術競技大会に出場し、優勝の栄冠に輝いたこともあります。乗馬練習中、白馬のたて

なお、英語俳句の

特徴は、

①季語

がない。

②5・7・

5音でな

くてよい。

③三行程

度で情景

や気持ち

や氣持ち

中1 社会（歴史） 龜崎 元貴

中学生の授業が終わると良い疲労感があります（笑）そのくらい、みなさんのパワーは

すごいものがあります！1年生のみなさんはメリハリがあるので、ぜひ「やるときはやる！」

ふざけるときはふざける！」をこれからも大切にしてほしいです。

生徒の声

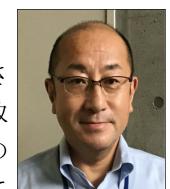
わかりやすい。私たちの質問にくわしく答えてくれるので、理解が深まります。

です。



中1, 2, 3 美術 石井 尚志

授業では賑やかすぎる時もありますが皆さんとても元気で、個性豊かに課題の制作に取り組んでいます。作品に現れる感性を見るのが楽しく、普段の会話ではわからない内面に気づかせてくれます。



生徒の声

指示が的確。ストレートに言ってくれるので、わかりやすい。

か、どんな入試を受けて入学できたかは、非常に興味のそそるものでした。参加者からも拍手が起きました。

第1回目と同じく生徒たちが司会と説明を担当しました。今回初めて説明する人はぎこちない様子もありましたが、2回目の生徒たちは堂々と発表してくれました。



特に、なぜ本校を選んだの

した教材、学校からのお知らせ等も見せながら、ICTの便利さを伝えてくれました。

参加者からは、クラブ活動のこと服装・持ち物のこと、多岐にわたった質問が出ました。



新しくできたコンビニを紹介する生徒たち